[組織図]

新病院棟

開設準備室

が 参 ど多職種

熱すると3時間を越える

が一丸となり

性紫斑病

毎回の会議は議論が白

(1)

プロジェクト推進会議

病棟モデルルームにて

病院経営ポード

新病院棟

建設実行委員会

プロジェクト

推進会議

各WG (約50)

を迎える2

えを守って

長が医学部創設の

ら祝詞をい

比企能樹三四会長

関連病院の先生

のことである。

和55年に受章されて以来

医学部長から年

医学部創立百

て学の独立なし』とい いても、財の独立なく

北里博士の いくことなど

> できたことへの謝辞と、 よって軌道にのることが

いて述べられた。

の発声

た各界の方々が授与され

これらの式典終了

宏助教の2名が授賞

小澤征二氏、

れた受章である。 育成の功績も高

滕博文氏、

の新年祝賀式が開催され

臨床が一体になって進め

ター

が多くの課題に直面

医療を基礎

開設された予

防医療セン

もので、その卓越した研

実績のみならず、

の交流への貢献に対する

/必要のあること、

しながらも、

教職員のみ

階大会議室にお

行 所 三四会医学部新聞編集室

三四会医字部新聞編集室 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 電話(3353)1211 内線64996 会員については会費 に購読料が含まれる 発行人 比企 能樹 毎月 1回20日発行

〉慶應義塾:

大学

病

各

種 診

療





睦を一層深めていた。

答礼の挨拶が述べられその後、御子柴氏から

総合診療内科教授埼玉医科大学医学部 成を目

内科の教授を拝命しまし 者にとって最適なも けで、埼玉 たら、

的なやり取りを行ってい

場の詳細な設計やエネ わたります。もちろ あるプロジェクー いなどなどまで多い 確保の問題など、 スや保護樹木の は塾医学部で医学 塾大学医学部を卒業と シュ研究所を経て、 のご指導の下、 私は平成3年に慶應義 には格別のご高 血液

(昭和26年4月18日第三種郵便物認可)

設の1期工事部分が、

計施工を担当する竹中工主である慶應義塾側と設

員、 臨床科

看護部隊

- に加えて臨床

森毅彦 72

成されています。組織図

はじめ事務系職

用を考慮しつつ、

(兼務含む)

「 事務系職員の9名

しまし

(室長:渡辺真純64

る形で50を超えるWG

小板減少性紫斑 師主導治験を進めています。これらは血液学の領域では国内初となる医師主導治験であり試行錯誤 ・連続でしたが、クリニカルリサーチセンターの 支援を受け、順調に進んでいます。欧米と比べてでいます。欧米と比べてでいます。欧米と比べてでいます。大坂合併ITPの治療を照ガイドを委員長として、血液内科、麻酔科の専門家の御協力をいただきながら、作成しています。

史は他大学と比 長谷川一宏助教(左)

新病院棟開設準備室よ

フランス大使が る意義に至るまで、 その生物学・医学にお 日にフランス大使公邸で **学容体の発見の経緯から** れまでの業績を、 れた。最初に在 昨年 12 更に

関係という視点に立っ 使は世界の中での

受章後に行われた返礼講演

専門

総合診察医」

(7)

できる「総合診療医」を別に、全身を診ることが

までの臓器別専門医とは 働省と日本医学会はこれ な高齢化に伴い、厚生労

いただき、 このたびの就任にあ 郎教授からご推薦を 宮川 末松誠医学部長、 岡本 (70回、三四会理

が19番目の基本診療科と

の診療を行

して活躍するようになる

医制度の下、総合診療医



と期待されています。

代の総合診療

頑張ります。

医の

全身管

申申



問い合わせ先 慶應義塾医学振興基金事務室

困難であるともいえる。 とはいえ、医療者側が を原の不確実性について を原の不確実性について あることは厳然だる事実 であり有益な指摘であっ

を攻撃するに至ったため を攻撃するに至ったため 張を行っているにすぎな い場合も多くあり、直ち にこれを肯定することは

情的になるあまり医療側 特定するため、或いは感

上の注意義務を具体的については、患者側が訴訟

て、医師が極めて限られて、医師が極めて限られた時間内で患者側への説の医療現場において医め、医療現場において医め、医療現場において医め、医療現場において医め、医療現場においる現状をみるに、上記の啓蒙のため、医療現場に対して、というという。

されるべきであろうと感などの新たな工夫が検討

吉岡正豊

79 回

勢の三四会会員がいらっい埼玉医科大学には、大 大学と慶應医学のさらな 診療医の育成と血液内科 の未来の医療を担う総合 指導を受けながら、日本 ができる専門医です。 る発展に貢献できるよう いレベルの診断と治療、適格なトリアージ、 諸先輩のご 今後ともど 埼玉医科 大幸 三四会社会功労賞の推薦について

います。

地域社会、社会貢献を通じて顕著な功績により三四会の名誉を 高めた三四会員を表彰し実学としての慶應医学の発展を図る。 る。 1. 表彰目的に沿った優れた業績をあげた三四会正会員(本塾関連病 院のみではなく、研究施設、他大学、地域で業績をあげている三四

. 年齢は問わない。 ◎推薦方法 推薦者は、三四会役員、三四会評議員、慶應義塾大学医学部教授、

慶應義塾大学関連病院会会員および他大学教授(三四会員)としま . 推薦者は、候補者の承諾を得た上で、所定の書式(三四会社会功 労賞推薦状)により候補者を推薦してください。 . 締め切りは、平成26年4月18日(金)必着、三四会事務局宛としま

、。 ・提出部数は、推薦状、被推薦者略歴、表彰目的に沿った業績目録、 客観的に評価しうる資料等、オリジナル1部とコピー10セットが必

※推薦書のダウンロード、必要書類等は下記URLをご覧下さい。 URL: http://www.sanshikai.jp/award/kourousyo/index.html

三四会長を委員長とする三四会社会功労賞選考委員会による厳正な選 考の結果、原則1名の受賞者を決定します。受賞者は平成26年6月14日(土)に予定されている三四会定例評議員会で表彰され、賞状および 副賞が授与されます。

を盲信させるに至った一学の万能感につき誤信さ

う医療者側の高揚感等の急速な発展とそれに伴

社会一般に対し、

なるほど確かに、

面も否定することはできないであろう。しかしながら、患者側が、医療訴訟において皆すべからく「正しい判断」の存在を信じているかという点については、患者側が訴訟

教授の激励を

御子柴博士、 右からマセ 御子柴夫人、 日フランス大使、 大使夫人

ては客員教授として、医、最先端の研究に邁進される傍ら、塾医学部に於いる時に、現在でも

来る様にすること。そしては、自分自身を多様な る。その内容は、「発見ということを話してい達に「発見とは何か!」 のけて、ユニークな予想 でおられ、講義では学生

学部の学生に講義も続け ことを経験しておくこと め 生まれてくる。そのため は従来の既成概念を払い もしない自由な発想から 若いうちから色々な その感性を磨くた

三四会奨励賞の推薦について

かりと学生達の Young Investigator Award, Keio University School of Medicine Alumni Association (Sanshikai) 目的 若手の三四会会員の研究を奨励し、実学としての慶應医学の発展を 図ります。

1. 次の各分野ですぐれた業績をあげた三四会正会員(本塾関連病院のみではなく、研究施設他大学、地域等で業績を上げている三四会員も含む)
2. 対象となる分野

・推薦者は、三四会役員、三四会評議員、慶應義塾大学医学部教授、他 大学教授および慶應義塾大学関連病院会会員とします。 推薦者は、候補者の承諾を得た上で、所定の書式(三四会奨励賞推薦 状)により候補者を推薦して下さい。 3. 推薦締切りは<mark>平成26年4月18日(金</mark>)必着、三四会事務局宛とします

口、基礎医学

イ、臨床医学

しい判断」の存在を信じの状況は、患者側が「正

ることに起因しており、

の状況は、患者側が「正の状況は、患者側が「正の状況は、患者側が「正の状況は、患者側が「正の状況は、患者側が「正の状況は、医療訴訟

断」に対する原理的批判る医療者が「正しい判これは医師をはじめとす

る医療者が

とによると述べる。を歴史的に欠いてきたこ

3. 満40歳以下

・提出部数は、推薦状、略歴、論文別刷(学術集会発表の場合はそれを 証明するコピーと800字程度の抄録)オリジナル1部とコピー10部が必 5. 対象となる研究が共著論文の場合は共著者の承諾書(オリジナル1部 とコピー10部)が必要となります。 ※推薦状、略歴、論文、共著者の承諾書を順に組んで1部とし、コピー

※推薦状のダウンロード、必要書類等は下記URLをご覧ください。 ${\tt U~R~L~: http://www.sanshikai.jp/award/shourei/index.html}$

○選考ならびに受賞三四会奨励賞選考委員会による厳正な選考の結果、約8名程度の受賞者を 受賞者は平成26年6月14日(土)に予定されている三四会定例 評議員会で表彰され、賞状および副賞が授与されます。

図にいう客観と主観の一致たる「正しい判断」に基づく治療を行うことは不可能であって、「正しい治療を行うことは不可能であって、「正しい治療を行り得るに留づく治療を行い得るに留まると述べると共に、患まると述べると共に、患まると述べると共に、患まると述べると共に、患

御子

た。そしてP400が世て日本でも継続しまし

中の研究者が探 いた重要な分子、 。受容体」であること

400が世

身に余る光栄であり シュバ したこと を受けておりま の領域でも深 日本とフラ

、リエを授与し

になって

ンジュ

調和に深い理解が表 ありま しまし あり、 もと

実際に彼の研究や著書か ます。フランスでは運動 はるP400という謎の するP400という謎の するP400という謎の

スウェー ベルギー

世界各国から多数の大学 気をおこすこと、更にヒ異常はネズミに色々な病 原因となることを解明し ことによりヒトの病気の 重要な分子であり、この これはカルシウムを制御 働きを更に研究する為に フランスをはじめとして した。この分子とその の遺伝子異常を起こす 体の働きを調節する デン、イギリス、 アメリカなど

造も明らかにしました。 を発見し し、この分子の構 略

り難うございました」 申し上げる次第です。有ご来賓の方々に厚く御礼 えております。勲章を授 をより緊密な意義のある この科学研究の世界の輪 ものにして行ければと考 して下さいましたマセ 今回の受章を期に、 ご列席頂きました また大使館の

を
を
ときに新しいものが生まれる
まれる
、発見
が生まれる。この博力が生まれる。
もいものが生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この博力が生まれる。
この特別がよりないます。
はいまれる。
この博力が生まれる。
この特別がよりないます。
はいまれる。
この特別がよりないます。
はいまれる。
は

数が世界各国へ留学し、また私の研究室からも多 流を深めています。(中活発に共同研究を進め交 室へ来てくれています。 環境も重要である。似た性をもつ個人が沢山いる が大切である。また多様 ような人が集まっても、

同じような考えしか出て 想をする人も集団に迎え ることも必要だ。そのよ うな人がいることで、従 来の概念に無い新しさに 学生達の中から第2、第一学生達の中から第2、第一学生達の中から第2、第一の一部である。

三四会員各位 慶應義塾大学医学部三四会の役員およ び評議員の任期は来る平成26年6月13 日を以って満了します。三四会会則施 行細則第12条により、三四会役員およ び評議員の改選を施行いたしますこと を公告します。

平成26年2月20日

了に至るまで治療結果は 存在し得ないから、治療 野断保留の状態」にあ 判断保留の状態」にあ でデカルトの認識論的構

三四会会長 比 企 能 (本掲示を以って三四会会則施行細則 第12条の公告に代えます)

の現象学などを用いて哲医である著者が医療の不

んだ。同著は、救急専門

学的視点から解析したも

は、きょる。

選択時点ないし、医療の現場で

治療開始時点から治療終

(安井正人 薬理68回)

っている。

「医療とは何か」(河出ブ先日、行岡哲男著、